

あおぞら



◆特集1

お薬Q&A!

～聞きたかった薬の疑問～

◆特集2

歌と笑顔の音楽会

～クリスマスコンサート開催のお知らせ～

特集1 お薬Q&A!

「聞きたかった薬の疑問」

病院で診察を受けると、先生からお薬を処方され、薬局でお薬をもらって帰るという方が多くいると思います。普段何気なく飲んでいるお薬について、実はよくわかっていない、実は疑問に思っていた、なんてことはありませんか？

今回はそんな「実は気になっていた！」なお薬の疑問にお答えしたいと思います。



Q 薬の形が色々あるのはなぜ？



A 薬はそれぞれの目的や用途に合わせて形を変えて作られています。

薬には口から飲む「**内用剤**」には粉薬、錠剤、カプセル、シロップ剤。皮膚や目・鼻・口などの粘膜に使用する「**外用剤**」には貼り薬、軟膏、点眼薬、吸入剤。皮膚や筋肉、あるいは血管内に直接入れる「**注射剤**」などがあります。



なぜ、薬の形を変えているのかということ

- ① 使いやすくするため
- ② 効果が早く現れるようにするため
- ③ 効果が長時間持続するようにするため
- ④ 病気やケガに直接作用させるため

このように、薬は正しい作用、適切な効果が得られるように様々な形をしているのです。



Q お薬手帳はなぜ必要なの？



A まずお薬手帳とは、処方された薬の情報記録し、**薬の履歴を管理する手帳**です。薬剤師が**薬の名前、用法・用量、薬を渡した日**などを記入し、さらに患者様の副作用歴やアレルギーの有無、過去にかかった病気などを追加することもできます。

これらの情報が記載されているため、薬局ではお薬手帳を確認し、処方された薬で体の問題を起こす可能性がないか、薬の重複はないか、飲み合わせのチェックなどをおこなっているのです。

また、2016年の4月から公的医療の診療報酬が改定され、お薬手帳を薬局に持参した場合、年齢等による自己負担額によって額は変わりますが、薬代が10〜40円安くなるようになります。

薬代が少しでも安くなるというのは、定期的に薬をもらう必要のある方には特に嬉しいことですし、常にお薬手帳を持っていれば、複数の医療機関で診察を受ける時や、救急で初めて行く医療機関で診察を受けなければならぬ時にもスムーズに薬の情報を伝えることができます。

お薬手帳は自分の身を守るためにも、ぜひお持ちになってください。





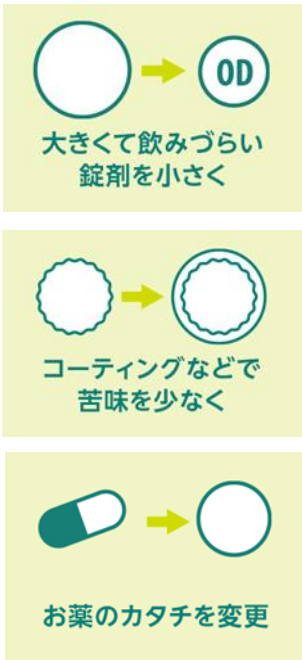
ジェネリック医薬品は何が違うの？



医療用医薬品には、新しく開発・販売される**先発医薬品（新薬）**と、先

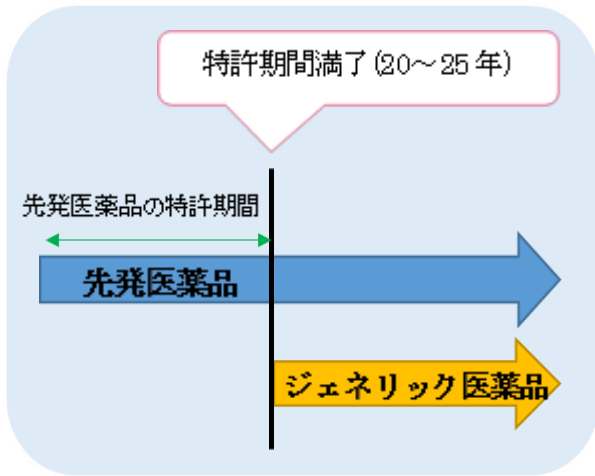
発医薬品の特許が切れた後に他の医薬品メーカーが同じ有効成分で製造・販売を行う**後発医薬品**があり、後者を「**ジェネリック**（一般的な）**医薬品**」とも呼びます。ジェネリック医薬品は厚生労働省が先発医薬品と同等と認めた医薬品です。また、製品によっては先発医薬品よりも大きさや形、味やにおいの改善、保存性の向上などより工夫されたものもあります。

例えば患者さんが飲みやすいように、大きくて飲みづらい錠剤を小さくしたり、水なしでも飲める錠剤にしたり、コーティングなどで苦みを少なくしたりしています。飲み間違いを防ぐために、お薬の名前を錠剤に印刷しているものもあります。



また、ジェネリック医薬品は先発医薬品と比べ、安価で処方してもらうことができます。

ジェネリック医薬品の薬代は先発医薬品の2～5割程度に設定されています。なぜ先発医薬品と比べこんなに安いのか。それは、先発医薬品の開発が10～20年で数百億もの開発費が必要だといわれているのに対し、ジェネリック医薬品の開発は既に有効性や安全性が先発医薬品で確認されていることから、3年ほどの期間で行うことができるためです。期間が短ければそれだけ開発費も低くなり、安い値段で薬を提供することができるようになります。慢性的な病気で長期間にわたって薬を服用する場合などは、ジェネリック医薬品の使用で薬代を大幅に削減することが可能です。



先発医薬品の特許有効期間とジェネリック医薬品

地域医療公開講座のご案内

12月の地域医療公開講座では、薬について疑問に思っていることや、もっと詳しく教えて欲しい薬のことについてお話をさせていただけようと考えております。公開講座でこんなことについて聞きたい、このような疑問を解決してほしいなどのご意見、質問等ございましたら、設置しておりますアンケート用紙にご記入をお願い致します。ぜひお寄せください。お申し込みは、お電話または病院1階受付窓口でご予約を承ります。先着20名です。皆様のお越しをお待ち申し上げます。

日時… 12月25日（火）午前10時～
会場… 野村證券 田園調布支店ラウンジ
電話… 03（3721）7121（代表）

※公開講座のお申し込みとお伝えください。
受付時間…平日 9時～16時30分
土曜日 9時～12時



第67回 田園調布中央病院 地域医療公開講座

聞きたかった！くすりの疑問

2018年12月25日（火） 参加費無料 定員20名
10:00～11:00

講師
田園調布中央病院
薬剤師 大野 智裕

会場
野村證券
田園調布支店 ラウンジ
〒145-0071
東京都大田区田園調布2-62-3 TEL.03-5483-2011（代表）




お申し込み・お問い合わせ
☎ 03-3721-7121（代表）
田園調布中央病院 担当：総務課 中井

電話受付時間：平日 9:00～16:30 土曜日 9:00～12:00
※当日撮影した写真は、当施設ホームページを通じて掲載しますのであらかじめご了承ください

フィンランドのクリスマス

毎年12月25日はイエス・キリスト誕生を祝う祭りであるクリスマスが世界各国で行われます。

日本でもクリスマスツリーやイルミネーションで街が飾られ、キラキラとした景色になります。田園調布駅前も12月になると様々なイルミネーションが施され、いつもとは違った幻想的な空間となりますね。

クリスマスの夜にはクリスマスケーキとしてショートケーキを食べたり、フライドチキンを扱っている店舗の前に行列ができたりしますが、日本でのこの習慣は外国の方からは不思議な習慣だと思われています。

海外ではどのようにクリスマスを過ごすのでしょうか？今回はフィンランドのクリスマスを紹介します。



サンタクロースの住む村

フィンランドは皆様ご存じのサンタの住む「サンタクロース村」があります。

森に囲まれた幻想的なこの村では、サンタやトナカイに会うことが出来ます。フィンランドのクリスマスは24日から26日の3日間です。イブの日には心身を清めるという意味でサウナに入ります。自宅にサウナ室を持つフィンランドではサウナに入ることは健康的に良く、長寿の秘訣だと言われています。神聖な場所であり、入り方に厳格なルールや儀式があります。サウナで心身を清めた後は、このシーズンだけの特別な飲み物、グロッギを飲みます。グロッギとは、ワインにスパイス、果物を加えて温めたホットワインのことです。風邪予防としても飲まれており、レモンなどの柑橘系果物をいれ、シナモンなどの香料、それに蜂蜜などを加えると効果的だと言われています。



ワインの代わりにクランベリージュースをベースにするとノンアルコールタイプのグロッギが飲めます。

クリスマスコンサートのお知らせ

12月8日(土)午後3時よりクリスマスコンサートを開催します。本年も、ボランティアの皆様による音楽会が開かれます。

昨年のコンサートでは、美しいピアノと歌で会場が包まれ、素敵な笑顔を皆様にお届けできました。今回も楽しい会にしたいと思います。参加費無料です。ご家族や近所の方と是非、お越しくください。

DENENCHOFU CENTRAL HOSPITAL
クリスマス★コンサート
 リズムとハーモニーのステキな贈り物
2018年12月8日(土) 15:00より
会場 1階特設会場
 うた 澤田 明子さん
 ピアノ 伊藤 裕美子さん
 クリスマスメドレーから
 懐かしの曲まで
 楽しくお届けします！
 お気軽にご参加ください
参加費無料です！

発行 田園調布中央病院 広報委員会
 編集 検査科 新田 菜月
 放射線科 村中 美月